

- ◆ 野村高校生「菜園共創プロジェクト」経過報告
- ◆ 第14回「のむら復興まちづくりデザインワークショップ」を開催します

◆ 野村高校生「菜園共創プロジェクト」経過報告

野村地区の復興まちづくりについて話し合う「のむら復興まちづくりデザインワークショップ」から生まれた「菜園共創プロジェクト」。このプロジェクトは、野村高校生が中心となり、野村地区の肱川右岸側の農地を活用し、みんなが集まる菜園にしようと企画したものです。

▶ ひまわりが満開に！

5月に種まきをしたひまわりは8月に満開を迎えました。当初はひまわり畑を会場としたイベントを開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止に。

そこで、満開のひまわり畑の魅力を多くの人に発信するため、動画を撮影しネット上に配信しました。撮影には近所の小中学生も参加。ひまわり畑をつかった迷路で遊ぶ企画など楽しさも伝わるよう工夫をしました。



▶ ひまわりの種を収穫。そして、コスモスの準備！

来年の植え付けにつなげようと9月26日（日）に種の収穫を行いました。種は、地元保育園・幼稚園、小学校と連携した地域活動でも活用できるように検討をしています。刈り取り後は、秋に見頃を迎えるコスモスの種まきも実施しました。



▲ひまわりの種を乾燥させる様子

▲野村高校生プロジェクトメンバー

▲コスモスの種まき作業の様子

▶ さつまいも収穫体験！

ひまわりと共に植え付けをしたさつまいもが収穫時期を迎えました。地域の交流活性化につなげようと10月16日（土）に「でっかいおいもみーつけた」と題した収穫祭を開催！感染症対策を徹底しながら、野村高校生、愛媛大学生、地元保育園児、幼稚園児ら合わせて53名が参加しました。当日は天気も良く、笑顔と笑い声の中和やかな雰囲気で実施できました。参加した子どもたちは「いっぱい採れて楽しかった」「さつまいもが大きくてびっくりした」などと話しました。収穫したさつまいもは各自で持ち帰り食育活動に活用してもらいます。



▲参加者でパシャリ（※撮影時のみマスクを外しました）



▲大物を掘りあげて笑顔♪

▶ 今後について

本プロジェクトは、ワークショップの参加者や地域の人々と交流・協働しながら運営していくことが最大の目的です。今後、ひまわりの種の選別作業や、収穫したさつまいもを活用したイベントなどを野村高校生が主体となって企画していきます。その際は、地域の皆様にお声掛けをさせていただきますので、野村高校生のアイディアの実現に向けご協力をお願いいたします。

◆ 第14回「のむら復興まちづくりデザインワークショップ」を開催します

下記の日程で「第14回のむら復興まちづくりデザインワークショップ」を開催します。市民の方であれば、どなたでも参加可能です。参加を希望される方は、復興支援課または野村復興支援室までご連絡ください。

【日時】 11月4日（木）午後7時から9時

【場所】 野村公民館3階

【内容】 ・野村高校生による「菜園共創プロジェクト」取組報告
・河川沿いの空間の利用と維持管理

【参加】 市民、野村高校生、愛媛大学生、地元企業 など

【お問合せ先】 ○復興支援課 ☎0894-62-1455 ○野村復興支援室 ☎0894-72-0843



【お問合せ先】 西予市 復興支援課 電話：0894-62-1455